Mitsubishi Corporation

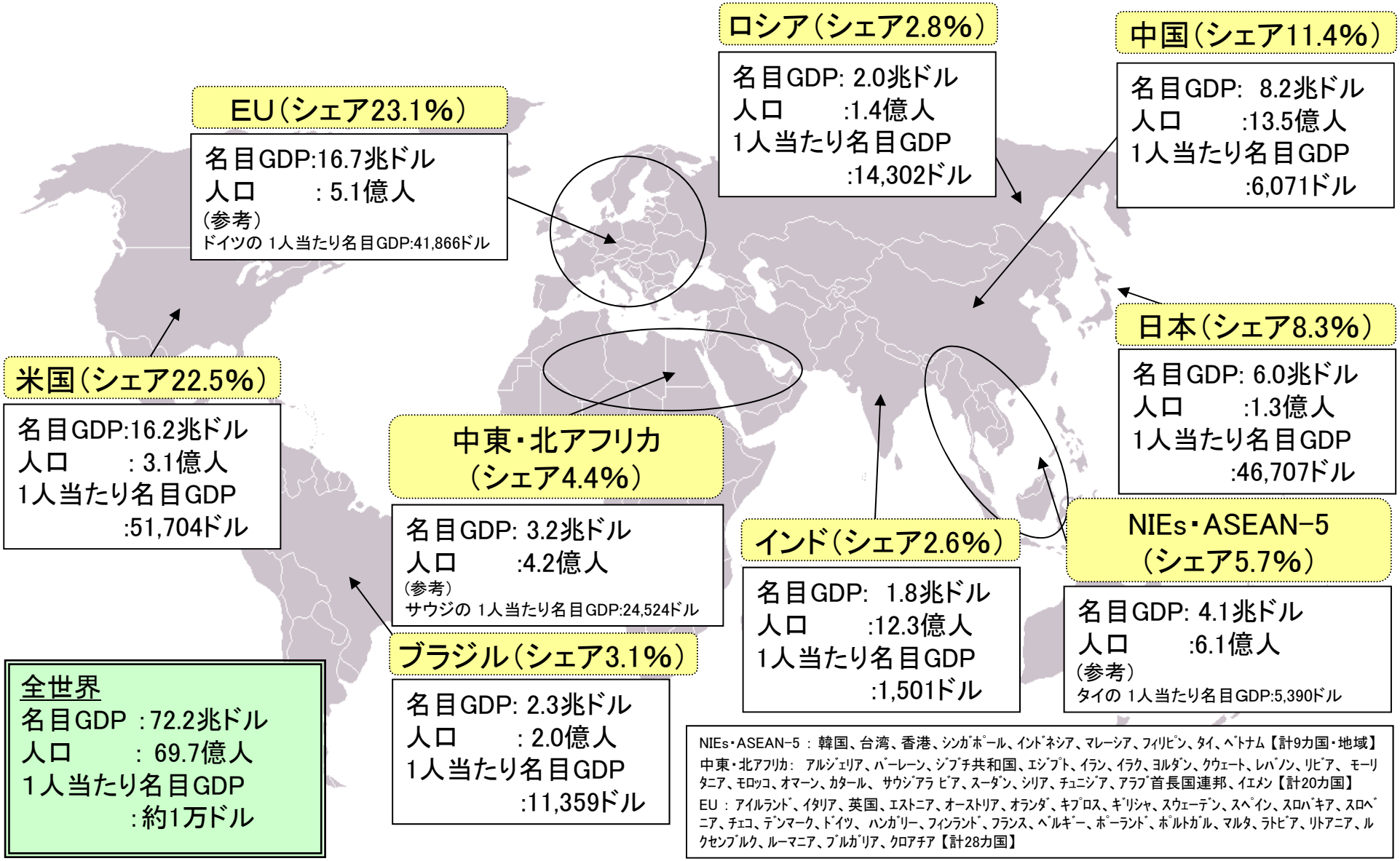
第2回成長・発展ワーキング・グループ

グローバリズムと日本の成長・発展戦略

2014年3月20日
三菱商事株式会社
常勤顧問　藤山 知彦

世界経済の現状（2012年）

日米欧は依然世界経済の過半を占めるが、中国など新興国の比率も拡大。



NIEs・ASEAN-5 ： 韓国、台湾、香港、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、ﾀｲ、ﾍﾞﾄﾅﾑ【計9カ国・地域】

中東・北ｱﾌﾘｶ： ｱﾙｼﾞｪﾘｱ、ﾊﾞｰﾚｰﾝ、ｼﾞﾌﾞﾁ共和国、ｴｼﾞﾌﾟﾄ、ｲﾗﾝ、ｲﾗｸ、ﾖﾙﾀﾞﾝ、ｸｳｪｰﾄ、ﾚﾊﾞﾉﾝ、ﾘﾋﾞｱ、 ﾓｰﾘﾀﾆｱ、ﾓﾛｯｺ、ｵﾏｰﾝ、ｶﾀｰﾙ、 ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ、ｽｰﾀﾞﾝ、ｼﾘｱ、ﾁｭﾆｼﾞｱ、ｱﾗﾌﾞ首長国連邦、ｲｴﾒﾝ【計20カ国】

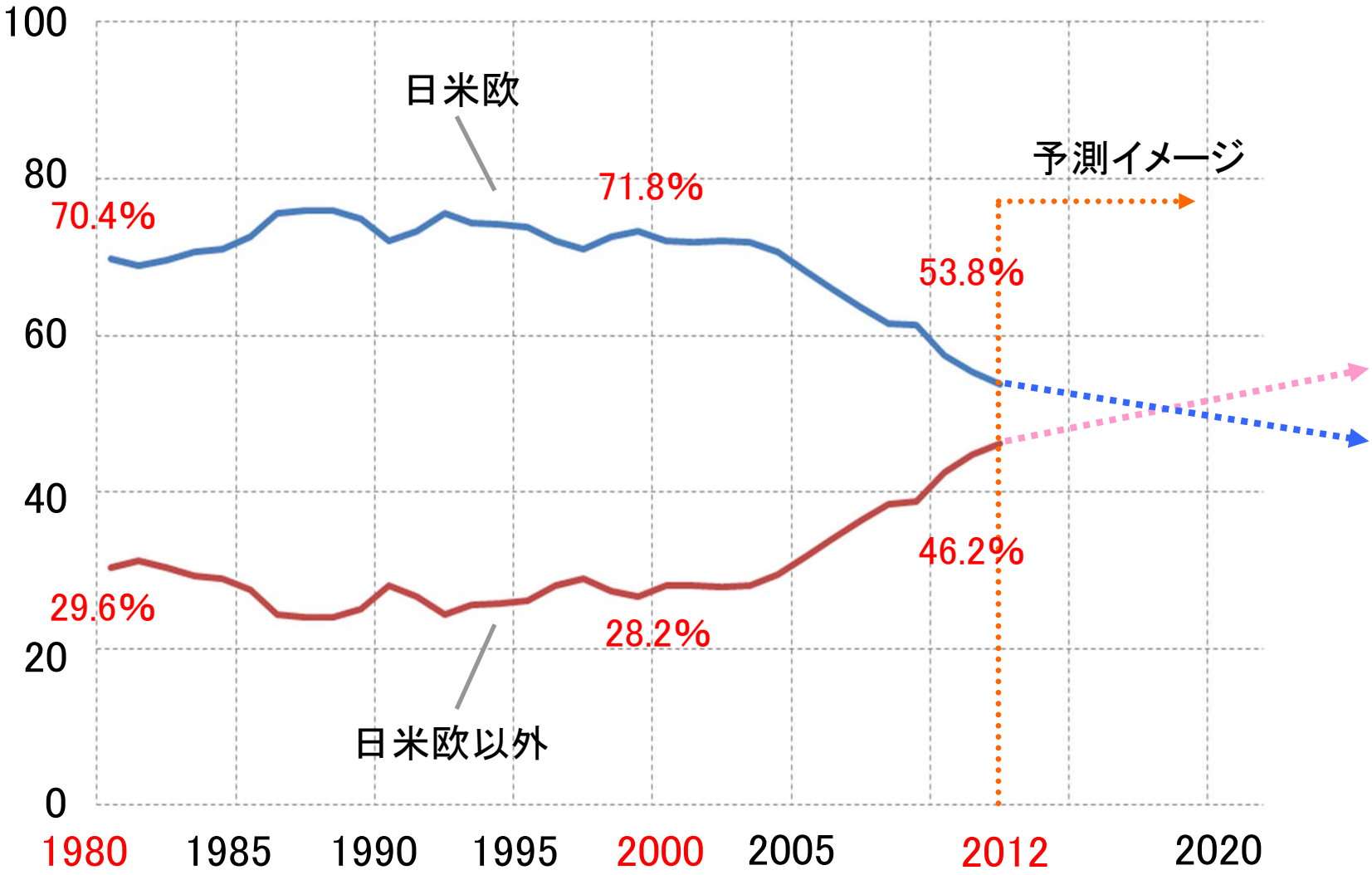
EU ： ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ、ｲﾀﾘｱ、英国、ｴｽﾄﾆｱ、ｵｰｽﾄﾘｱ、ｵﾗﾝﾀﾞ、ｷﾌﾟﾛｽ、ｷﾞﾘｼｬ、ｽｳｪｰﾃﾞﾝ、ｽﾍﾟｲﾝ、ｽﾛﾊﾞｷｱ、ｽﾛﾍﾞﾆｱ、ﾁｪｺ、ﾃﾞﾝﾏｰｸ、ﾄﾞｲﾂ、 ﾊﾝｶﾞﾘｰ、ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ、ﾌﾗﾝｽ、ﾍﾞﾙｷﾞｰ、ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ、ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ、ﾏﾙﾀ、ﾗﾄﾋﾞｱ、ﾘﾄｱﾆｱ、ﾙｸｾﾝﾌﾞﾙｸ、ﾙｰﾏﾆｱ、ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ、ｸﾛｱﾁｱ【計28カ国】

出所：IMF, World Economic Outlook, October 2013

世界経済に占める日米欧の比率の低下

世界経済に占める「日米欧」と「日米欧以外」の比率は数年のうちに逆転する見通し。

（世界経済に占める比率、%）



出所：IMF, World Economic Outlook, October 2013

グローバリズムの揺らぎ

リーマンショック後の世界経済

（中期的視座）

・先進国財政赤字による成長戦略の牽引失敗

・金融制度改革は道半ば

・先進国低成長

・新興国（BRICs）相対的に高成長

⇧ ⇩

文明史的潮流

（超長期的視座）

・市場主義、資本主義

・民主主義、個人の人権

・科学技術への信頼

・ギリシャ－ローマ的－欧米的リベラルアーツ

グローバリズムの揺らぎ

現在のグローバリズムを基にした新しいグローバリズムが求められている。

グローバリズムの課題

市場主義が内包する課題

- バブルの発生と崩壊
- 市場の公平性に対する疑問
- 政府と市場の関係
- 実体経済と金融市場

民主主義が内包する課題

- ポピュリズムへの対策
- 中産階級の衰退
- 民主主義教育の不足

科学技術が内包する課題

- 科学技術と人文科学
- 科学技術の効用とリスク
- 生命科学
- 情報通信技術

- 日本は、非欧米国でいち早くグローバリズムを体現（しかも独自の文化も温存）。
- 中国、インド、イスラム圏などは、その考え方がそのまま単独で新しいグローバリズムにはならない。

市場主義の進展度

	World Rank (186カ国中)	Overall Score	Property Rights	Freedom from Corruption	Fiscal Freedom	Gov't Spending	Business Freedom	Labor Freedom	Monetary Freedom	Trade Freedom	Investment Freedom	Financial Freedom
米国	12	75.5	80	72	66	48	89	97	75	87	70	70
中国	137	52.5	20	35	70	83	50	62	73	72	30	30
日本	25	72.4	80	78	69	47	80	80	87	82	70	50
ドイツ	18	73.4	90	80	61	38	90	46	81	88	90	70
フランス	70	63.5	80	70	48	6	80	52	76	83	70	70
ブラジル	114	56.9	50	38	69	54	54	50	70	69	55	60
英国	14	74.9	90	76	57	30	92	73	74	88	90	80
イタリア	86	60.9	50	39	56	26	76	53	79	88	85	60
ロシア	140	51.9	25	22	86	61	70	56	69	75	25	30
カナダ	6	80.2	90	88	80	47	89	83	76	88	80	80
インド	120	55.7	50	32	79	78	38	74	66	66	35	40
スペイン	49	67.2	70	63	54	39	77	52	80	88	80	70
豪州	3	82.0	90	88	64	63	95	79	81	86	85	90
メキシコ	55	66.8	50	30	81	79	77	58	77	86	70	60
韓国	31	71.2	70	54	73	73	93	48	80	73	70	80
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	100	58.5	30	28	83	90	55	48	76	75	40	60
トルコ	64	64.9	50	44	78	64	68	60	72	85	70	60
サウジ	77	62.2	40	44	100	63	67	76	69	74	40	50
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	20	73.1	90	92	43	21	91	53	82	88	90	80
ﾉﾙｳｪｰ	32	70.9	90	88	51	42	91	45	79	89	75	60

	World Rank (186カ国中)	Overall Score	Property Rights	Freedom from Corruption	Fiscal Freedom	Gov't Spending	Business Freedom	Labor Freedom	Monetary Freedom	Trade Freedom	Investment Freedom	Financial Freedom
イラン	173	40.3	10	23	81	86	62	42	47	41	0	10
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	166	44.6	15	29	64	50	54	45	60	69	30	30
南ｱﾌﾘｶ	75	62.5	50	42	69	69	75	54	75	76	55	60
UAE	28	71.4	55	66	100	83	74	83	85	83	35	50
タイ	72	63.3	45	34	80	84	71	62	69	75	45	70
ﾃﾞﾝﾏｰｸ	10	76.1	90	94	39	0	98	91	80	88	90	90
ｺﾛﾝﾋﾞｱ	34	70.7	50	33	81	75	85	81	79	79	75	70
ﾏﾚｰｼｱ	37	69.6	55	44	85	76	86	79	81	76	55	60
ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ	19	73.4	90	93	65	9	94	47	79	88	90	80
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	2	89.4	90	92	91	91	97	97	81	90	85	80
チリ	7	78.7	90	72	77	84	69	69	84	82	90	70
ﾅｲｼﾞｪﾘｱ	129	54.3	30	23	85	74	48	66	73	64	40	40
エジプト	135	52.9	20	29	86	70	63	46	60	71	45	40
ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	89	60.1	30	26	79	92	60	50	78	75	60	50
ウクライナ	155	49.3	30	22	79	38	60	50	79	86	20	30
ベトナム	147	50.8	15	27	77	71	62	68	64	79	15	30
ケニア	111	57.1	30	21	78	75	56	64	75	73	50	50
ブルネイ	40	69.0	40	53	90	66	68	97	74	82	70	50
ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	108	57.4	30	19	91	88	37	50	78	71	60	50
ﾐｬﾝﾏｰ	162	46.5	10	12	87	89	28	76	65	74	15	10
ラオス	144	51.2	15	19	87	87	61	55	76	59	35	20

出所：The Heritage Foundation and Dow Jones & Company, Inc., “2014 Index of Economic Freedom”

民主主義の進展度

	World Rank（167カ国中）	Overall score	Ⅰ Electoral process and pluralism	Ⅱ Functioning of government	Ⅲ Political participation	Ⅳ Political culture	Ⅴ Civil liberties
米国	21	8.1	9.2	7.5	7.2	8.1	8.5
中国	142	3.0	0.0	4.6	3.9	5.0	1.5
日本	23	8.1	9.2	8.2	6.1	7.5	9.4
ドイツ	14	8.3	9.6	8.2	6.7	8.1	9.1
フランス	28	7.9	9.6	7.1	6.7	7.5	8.5
ブラジル	44	7.1	9.6	7.5	5.0	4.4	9.1
英国	16	8.2	9.6	7.5	6.1	8.8	9.1
イタリア	32	7.7	9.6	6.4	6.7	7.5	8.5
ロシア	122	3.7	3.9	2.9	5.0	2.5	4.4
カナダ	8	9.1	9.6	9.3	7.8	8.8	10.0
インド	38	7.5	9.6	7.5	6.1	5.0	9.4
スペイン	25	8.0	9.6	7.5	6.1	7.5	9.4
豪州	6	9.2	10.0	8.9	7.8	9.4	10.0
メキシコ	51	6.9	8.3	7.1	6.7	5.0	7.4
韓国	20	8.1	9.2	8.2	7.2	7.5	8.5
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	53	6.8	6.9	7.5	6.1	5.6	7.7
トルコ	88	5.8	7.9	6.8	5.0	5.0	4.1
サウジ	163	1.7	0.0	2.9	1.1	3.1	1.5
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	2	9.7	9.6	9.6	9.4	10.0	10.0
ﾉﾙｳｪｰ	1	9.9	10.0	9.6	10.0	10.0	10.0

	Rank（167カ国中）	Overall score	Ⅰ Electoral process and pluralism	Ⅱ Functioning of government	Ⅲ Political participation	Ⅳ Political culture	Ⅴ Civil liberties
イラン	158	2.0	0.0	2.9	2.8	2.5	1.8
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	52	6.8	8.8	5.7	5.6	6.3	7.9
南ｱﾌﾘｶ	31	7.8	8.8	8.2	7.2	6.3	8.5
UAE	149	2.6	0.0	3.6	1.1	5.0	3.2
タイ	58	6.6	7.8	6.1	5.6	6.3	7.1
ﾃﾞﾝﾏｰｸ	4	9.5	10.0	9.6	8.9	9.4	9.7
ｺﾛﾝﾋﾞｱ	57	6.6	9.2	7.5	3.9	3.8	8.8
ﾏﾚｰｼｱ	64	6.4	6.5	7.9	5.6	6.3	5.9
ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ	9	9.1	10.0	9.6	7.2	8.8	9.7
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	81	5.9	4.3	7.5	3.3	6.9	7.4
チリ	36	7.5	9.6	8.6	3.9	6.3	9.4
ﾅｲｼﾞｪﾘｱ	111	4.2	7.5	1.1	2.8	4.4	5.0
エジプト	109	4.6	3.4	4.6	5.0	5.6	4.1
ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	69	6.3	8.3	5.4	5.6	3.1	9.1
ウクライナ	80	5.9	7.9	4.6	5.6	4.4	7.1
ベトナム	144	2.9	0.0	3.9	2.8	6.3	1.5
ケニア	104	4.7	3.9	4.3	4.4	5.6	5.3
ブルネイ	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	100	5.0	5.7	6.1	3.3	5.6	4.1
ﾐｬﾝﾏｰ	155	2.4	1.5	1.8	1.7	5.6	1.2
ラオス	156	2.3	0.0	3.2	2.2	5.0	1.2

出所：Economist Intelligence Unit, “Democracy Index 2012”

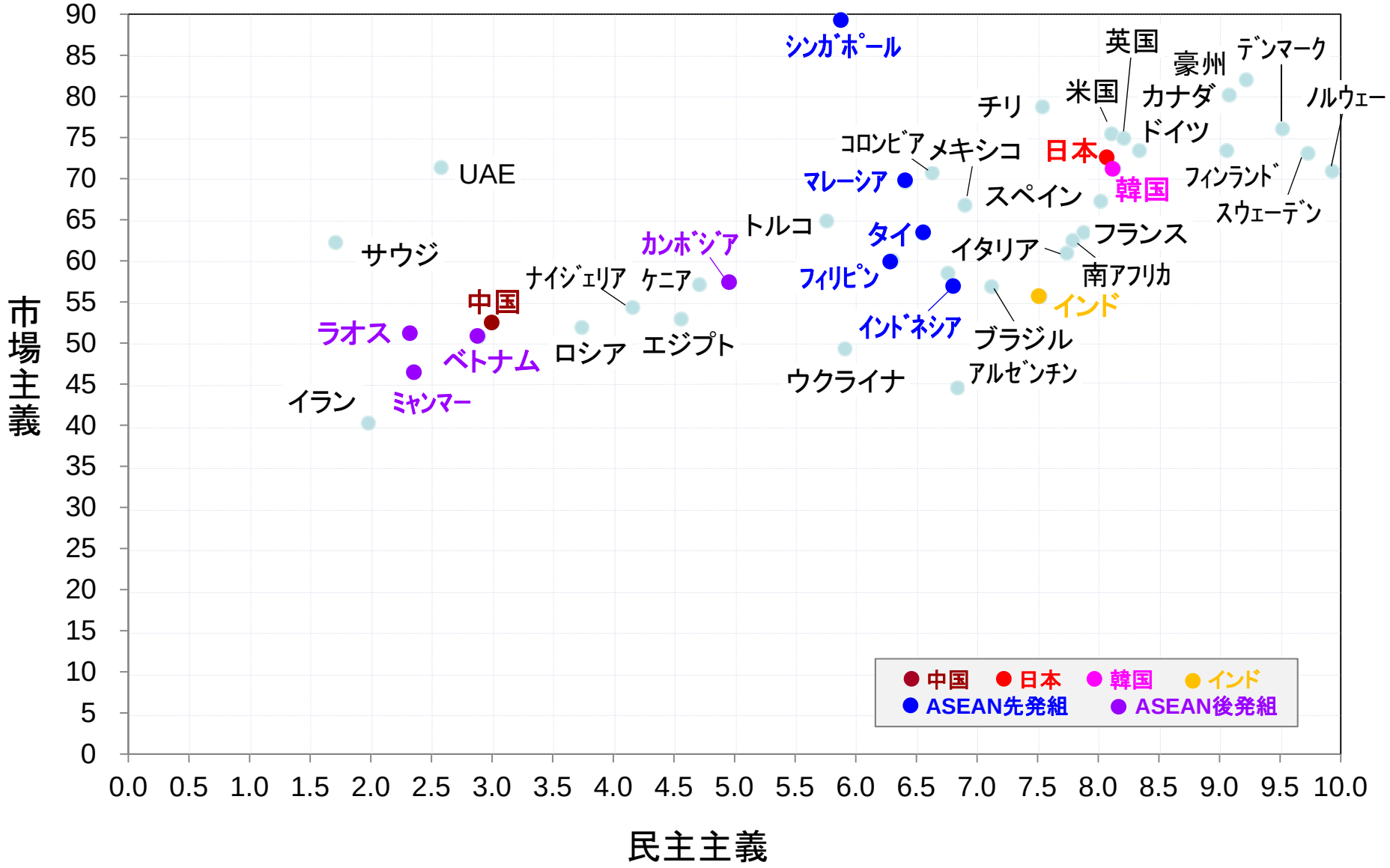
科学技術の進展度

	World Rank (148カ国中)	Innovation (Overall Score)	Capacity for innovation	Quality of scientific research institutions	Company spending on R&D	University-industry collaboration in R&D	Gov't procurement of advanced tech products	Availability of scientists and engineers	PCT patents, applications/million pop.
米国	7	5.4	5.6	6.0	5.4	5.7	4.3	5.3	141.1
中国	32	3.9	4.2	4.3	4.2	4.4	4.4	4.5	9.2
日本	5	5.5	5.6	5.7	5.7	5.0	3.9	5.5	258.4
ドイツ	4	5.5	5.6	5.8	5.5	5.4	4.3	4.9	214.6
フランス	19	4.7	4.8	5.6	4.7	4.5	3.6	4.8	109.2
ブラジル	55	3.4	4.0	4.3	3.6	4.0	3.5	3.4	2.9
英国	12	4.9	5.2	6.2	4.7	5.6	3.6	4.8	90.6
イタリア	38	3.7	4.2	4.4	3.6	3.7	2.7	4.7	51.6
ロシア	78	3.1	3.5	3.7	3.1	3.6	3.1	3.8	6.1
カナダ	21	4.5	4.3	5.5	3.8	4.9	3.6	5.2	81.3
インド	41	3.6	4.0	4.5	3.6	4.0	3.3	5.0	1.4
スペイン	34	3.8	3.7	4.6	3.4	4.0	3.2	5.2	39.2
豪州	22	4.5	4.5	5.7	3.8	5.1	3.6	4.6	81.7
メキシコ	61	3.3	3.5	4.0	3.2	4.1	3.6	4.0	1.7
韓国	17	4.8	4.5	4.9	4.6	4.7	4.0	4.6	183.4
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	33	3.8	4.4	4.1	4.1	4.5	4.1	4.5	0.1
トルコ	50	3.5	3.8	3.7	3.1	3.9	4.1	4.4	6.6
サウジ	30	3.9	3.9	4.5	3.9	4.5	4.6	4.6	3.3
ｽｳｪｰﾃﾞﾝ	6	5.4	5.5	5.5	5.3	5.3	4.2	5.2	302.7
ﾉﾙｳｪｰ	13	4.9	5.0	5.1	4.6	5.1	4.2	4.5	149.7

	World Rank (148カ国中)	Innovation (Overall Score)	Capacity for innovation	Quality of scientific research institutions	Company spending on R&D	University-industry collaboration in R&D	Gov't procurement of advanced tech products	Availability of scientists and engineers	PCT patents, applications/million pop.
イラン	71	3.2	3.4	4.2	2.7	3.3	3.5	4.6	0.1
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	104	3.0	3.3	4.0	2.8	3.7	2.5	3.9	1.2
南ｱﾌﾘｶ	39	3.6	4.1	4.8	3.5	4.5	2.9	3.5	6.2
UAE	28	4.2	4.0	4.8	4.1	4.8	5.1	5.1	4.2
タイ	66	3.2	3.4	3.8	3.2	3.9	3.1	4.4	1.0
ﾃﾞﾝﾏｰｸ	11	5.0	5.0	5.3	4.8	4.8	3.4	4.6	203.3
ｺﾛﾝﾋﾞｱ	74	3.2	3.4	3.3	3.1	3.8	3.7	3.7	1.1
ﾏﾚｰｼｱ	25	4.4	4.9	4.9	4.6	5.0	4.8	4.9	12.1
ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ	1	5.8	5.7	5.7	5.6	5.8	4.2	6.3	283.8
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	9	5.2	4.8	5.6	5.0	5.6	5.1	5.0	124.4
チリ	43	3.6	3.5	4.1	3.2	4.3	4.0	4.7	5.7
ﾅｲｼﾞｪﾘｱ	100	3.0	3.4	3.1	2.9	3.3	3.4	4.0	0.0
エジプト	120	2.8	3.1	2.7	2.5	2.6	3.0	4.4	0.6
ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	69	3.2	3.8	3.4	3.4	3.6	3.4	3.8	0.3
ウクライナ	93	3.0	3.2	3.6	2.7	3.4	3.0	4.5	2.9
ベトナム	76	3.1	3.4	3.4	3.2	3.3	4.0	3.8	0.1
ケニア	46	3.6	4.1	4.0	3.8	4.3	3.4	4.3	0.1
ブルネイ	59	3.4	3.5	3.5	3.1	3.6	4.5	3.8	3.1
ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	91	3.0	3.5	3.2	3.2	3.2	3.7	3.4	0.0
ﾐｬﾝﾏｰ	143	2.2	2.7	2.2	2.2	2.1	2.2	3.1	0.0
ラオス	68	3.2	3.8	3.6	3.7	3.4	3.7	3.0	0.0

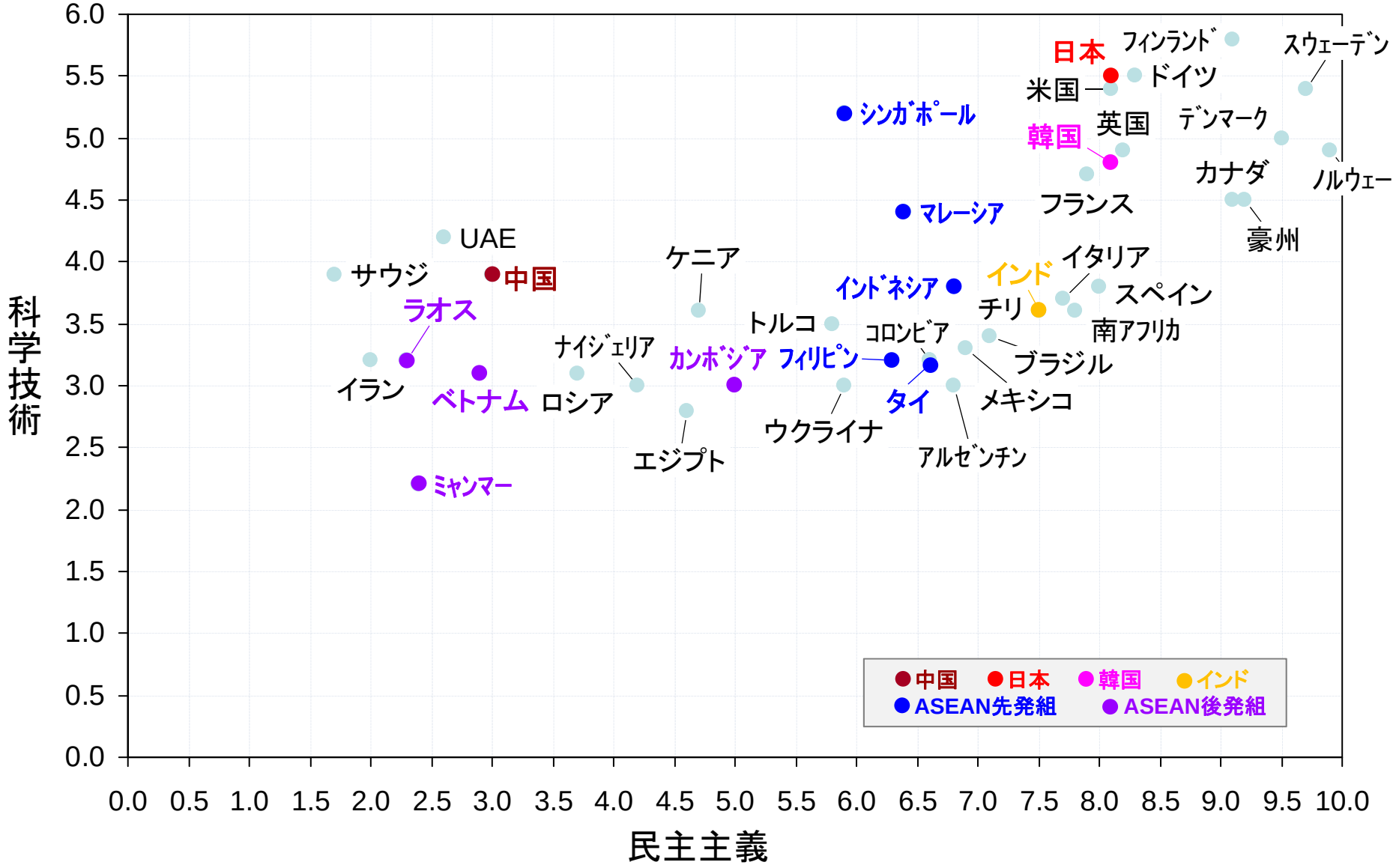
出所：World Economic Forum, "The Global Competitiveness Report 2013-2014"

民主主義と市場主義の関係



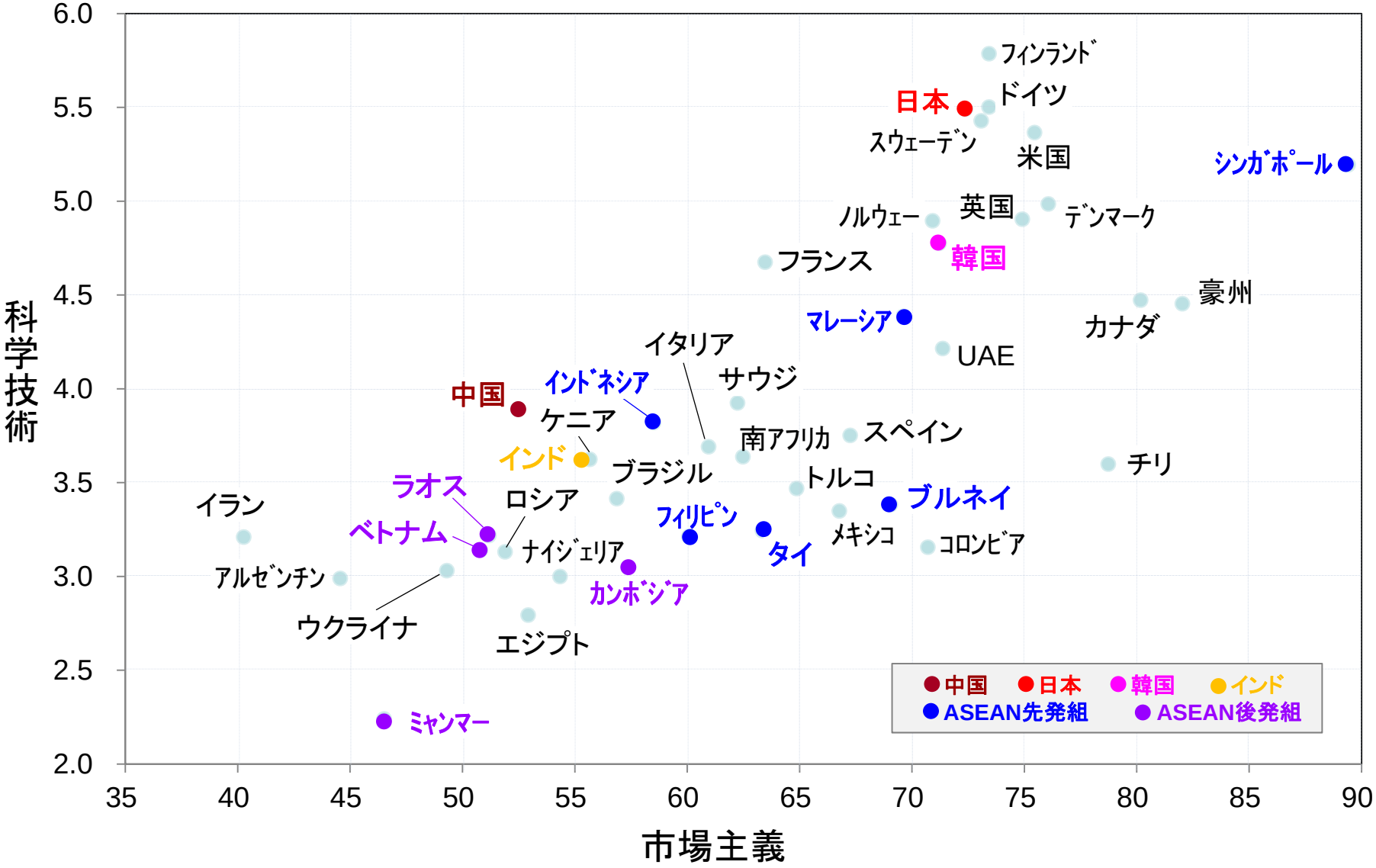
出所：Economist Intelligence Unit, “Democracy Index 2012”
The Heritage Foundation and Dow Jones & Company, Inc., “2014 Index of Economic Freedom”

民主主義と科学技術の関係



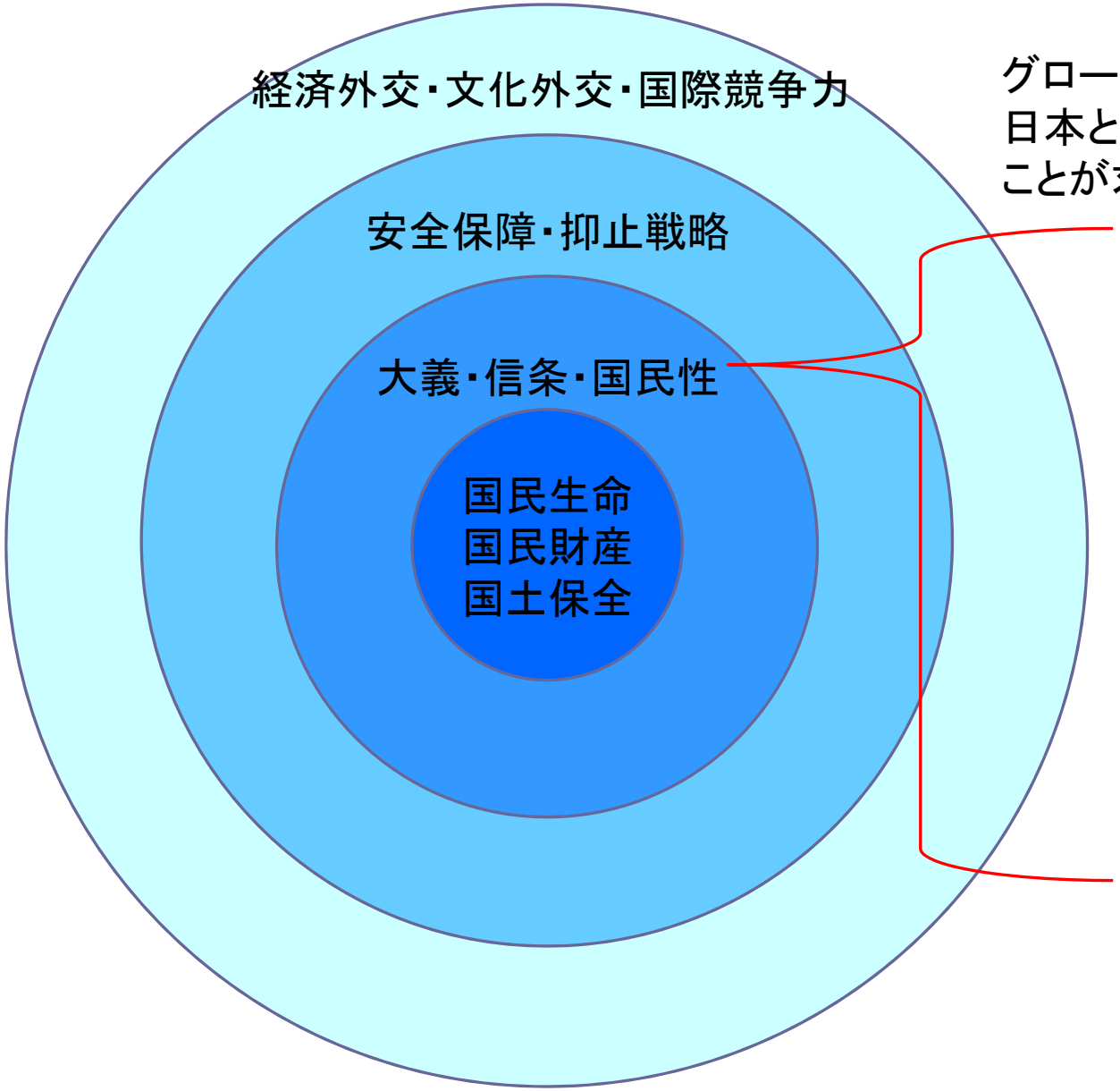
出所：Economist Intelligence Unit, “Democracy Index 2012”
World Economic Forum, “The Global Competitiveness Report 2013-2014”

市場主義と科学技術の関係



出所：The Heritage Foundation and Dow Jones & Company, Inc., “2014 Index of Economic Freedom”
World Economic Forum, “The Global Competitiveness Report 2013-2014”

グローバリズムに関する日本の立ち位置



グローバリズムの4つの要因に関して、日本としての立ち位置を明確にすることが求められている。

- 市場主義
- 民主主義
- 科学技術
- リベラルアーツ

（仮説）グローバリズムの修正（1）

新しいグローバリズム

グローバリズムは揺れている
（修正を求められている）

- ノーベル賞経済学者アマルティア・セン教授
「グローバリズムの基本原理は不変だが、
手直しする必要がある」
（2012年2月、世界文明フォーラム）
- 世界経済フォーラム クラウス・シュワブ会長
「新しい現実に向けた規範の共有が重要」
（2011年1月、ダボス会議）

日本がグローバリズムの修正を主導することが、
日本の成長・発展戦略になる。

（日本の立ち位置）
グローバリズムを体現し、しかも独自の文化も温存している。
世界から尊敬される価値観を発信する能力がある。

（グローバリズムの4つの要因）

市場主義

民主主義

科学技術

リベラルアーツ

（仮説）グローバリズムの修正（2）

日本がグローバリズムの修正を主導し、日本の成長・発展戦略とするためには、
世界から認められている固有の姿・能力を活かすことが重要である。

日本の特筆すべき姿・能力

- ✓ 正確さ
- ✓ おもてなし
- ✓ もったいない
- ✓ 無常観
- ✓ 地球家族主義
- ✓ 細部へのこだわり
- ✓ 遊び心、粋
- ✓ 真面目、勤勉
- ✓ 礼儀正しい
- ✓ 気さく、優しい
- ✓ 創造性
- ✓ 繊細
- ✓ 連帯感、信頼
- ✓ 平和愛好的

→ 日本の
イメージ・アイデンティティの形成
（？）

〔参考1〕電通「ジャパン・ブランド調査」（2012年7月）の概要

① 海外から見た日本の主な魅力は「旅行・自然景観」と「食」
② 注目される「日本食（＝料理）」と「日本食材」
③ 日本人の真面目さは万国共通の認識
④ 日本と交流の多い地域で感じられている集団行動の規律性。
東南アジアで感じられているクリエーティブ力と行き過ぎた「繊細さ」
⑤ 日本の『食』『旅行・自然景観』『伝統文化』への興味・関心と、
日本人の礼儀正しさ・繊細さというイメージの相関関係は強い

〔参考2〕英BBC放送「好感度の高い国」調査（25カ国、2万6千人以上に対するアンケート）

2013年5月発表分	2012年5月発表分
1位　ドイツ	1位　日本
2位　カナダ	2位　ドイツ
3位　英国	3位　カナダ
4位　日本	4位　英国
5位　フランス	5位　中国

（仮説）日本の立ち位置

【市場主義】やや独自性が求められる。 ● 基本的に市場主義の立場を堅守。従って、市場主義に関わるインフラの整備は重要。 ● 世界の金融資産の動きが実物経済に大きな影響を及ぼしている事態に関して、国際的な金融制度改革の問題提起を行う。 ● アジア最大で特色ある効率的金融市場を目指す。	【民主主義】グローバリズムをリードすることを目指す。 ● 民主主義を堅守。 ● 日本の現状の民主主義がポピュリズムに陥らないような工夫が必要。 ● 民主主義の歴史、コスト、必要性を徹底教育。 ● 投票行動への工夫（未成年人口の票への反映、マイナス投票などを検討）。 ● 被選挙人の資質・能力検査、政治家志望者への組織的な教育を検討。
【科学技術】グローバリズムをリードすることを目指す。 ● 科学技術立国を堅守。 ● 理科教育を更に充実。 ● スーパー科学者育成の教育システムを構築。 ● 特定分野を定め“世界一”を目指す（生命科学、材料科学、気象、海洋、ﾋﾞｯｸﾞﾃﾞｰﾀなどが候補）。 ● 科学技術を管理する行政体系の構築。 ● 科学技術とヒューマニティの関係を強く意識する（「科学技術を見る眼」）。	【リベラルアーツ】独自性が求められる。 ● ギリシャ・ローマ・キリスト教（欧米）の作り上げたリベラルアーツに敬意を表するが埋没しない。 ● 争いを回避する文化、自然観、環境観などに独自の考えを確立する（文化の多様性容認）。 ● 日本語の海外普及に力を入れる。 ● 中国・仏教をはじめとした東洋思想の流れを再認識する。 ● 科学技術を形而上学的な立場から見る眼を養い、日本哲学の先端分野とする（「科学技術を見る眼」）。 ● アジア学の充実。

日本の成長・発展戦略（仕掛品）

学に対する支援

- 比較優位がある科学技術の徹底支援（特区、インセンティブなど）
- 非グローバリズムの研究（特にアジア学の充実）
- 科学技術×社会科学×人文科学のインターフェースの研究の充実（ELSI学の充実など）
  （注）ELSI ・・・ Ethical, Legal and Social Issues
- 「最先端研究開発支援プログラム（FIRST）」の後継政策などによる最先端研究者の支援

グローバリズムにおける日本の立ち位置

尊敬される価値観を創出する国

知恵（Wisdom）問題解決能力

国としてのメッセージを発せられていると、個々の産業・製品に対する支援となる。

日本に比較優位がある分野

- 環境学
- 海洋学
- 森林生態学
- 防災工学
- iPS細胞
- 省エネルギー
- 電子制御（スマート）
- 情報通信技術（ICT）
- ビッグデータ
- 都市開発
- 先端医学
- 日本式マネジメント
- 保健・衛生
- 先進農業
- 農業の安全・安心
- 食品の安全・安心
- 金融市場（アジア最大で実業に競争力を持たせる東京市場）

産に対する支援

- 国家戦略特区を活用した規制緩和、インセンティブ付与
- 技術だけでなくビジネスモデル立ち上げのための規制緩和
- 日本型ビジネスモデルの輸出（コンビニ、家元、・・・）
- 文化輸出に対する支援